

いねむじなぐいづちか

作詞…中山大三郎
作曲…うすういよしのり

1

いなるさととはどこですかと

あなはの町に生きてた

私は答えてた

あながいつの日か

つれてたの行つてくれる日を

夢みれたの

生きたのこの愛の

ゆくえをたの祈りたい

2

いなるさととはどこですかと

南のはきのいたと

あな海はの答えた

あなはの答えた

幼とい日のことを

ひといみをかがやかせ

歌うよをに夢のように話したわ

いたりしうて行かないかと

私にはきこえたの

あであだけと

今では思い出さね

あなは思い出さね

ただひとり

帰るのね

あたるさといはそんなのね

ふるさとをいじめるじどう

1

ふるさとはどこにどこかな
あなたはきいた
この町の生れですと
私は答えた
ああそして
あなたがいつの日か
あなたのふるさとへ
つれて行ってくれる日を
夢みたの
生まれたてのこの愛の
ゆくえを祈りたい

ふるむとはぐいどおなと

2

ふるむとはぐいどおなと
私はきいた
南の海の町と
あなたは答えた
ああ　そして
幼い日のことを
ひとみをかがやかせ
歌うように夢のように
話したわ
ふたりして行かないかと
私にはきこえたの

ふねわしはふしじどち

ああだげし

今では思い出ね

あなたはふるわしへ

ただひとりただひとり

歸るのね

ふるさとはそんなに

あたたかいものなのね